

# 事務事業分析シート（平成27年度）

No1

主要事業	事務事業コード	09-04-01	戦略プラン	協働	業務	財務	人事
事務事業名	荒川遊園管理運営費		部課名	子育て支援部荒川遊園課	課長名	根本	
			担当者名	富岡	内線	473	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（27年度）	01-01-01	荒川遊園管理費					
	01-02-01	荒川遊園事業費					
	01-03-01	荒川遊園管理費					
事務事業の種類	新規事業	（27年度 26年度）	建設事業	それ以外の継続事業			
開始年度	昭和 平成	25年度	根拠	都市公園法			
終期設定	有 無	年度	法令等	荒川区立公園条例及び同条例施行規則			
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画	非計画	
行政評価事業体系	分野	子育て教育都市					
	政策	03	子育てしやすいまちの形成				
	施策	03-01	子育て環境の整備				
目的	都内唯一の区立遊園地として、区内外の人々が楽しく利用できる施設を目指した管理・運営を行うとともに、子育て支援施設の拠点として活用していく。						
対象者等	小さなお子様のいるファミリー層を中心に、その他不特定多数の区内外からの来園者						
内容	<p>【荒川遊園の概要】                  総面積50,841㎡                  A地区...31,466㎡（有料地区）、B地区...5,234㎡（子どもプール）、                  C地区...14,141㎡（地下駐車場）</p> <p>【事業の内容】                  遊園地の管理運営                  大型遊戯施設、小型遊具、エア遊具、釣堀、動物広場、下町都電ミニ資料館、売店、                  水あそび広場、アリスの広場                  子どもプールの管理運営及びプール休止期間における施設の有効活用                  都市公園の維持管理等                  子育て支援施設 授乳室2箇所、おむつ交換所6箇所</p>						
経過	平成 元年4月 遊園の管理運営業務をACCに業務受託 平成 3年4月 全面リニューアルオープン 平成 18年4月 ACCを荒川遊園の指定管理者として指定。 平成 20年2月 ふあふあ事故発生 平成 20年5月 あらかわ遊園見守り隊発足 平成 21年9月～平成 22年3月 大型遊戯施設安全総点検及び補修工事の実施 平成 23年3月 11日、東日本大地震発生。すべての遊具を運行休止、自動販売機の販売中止 平成 23年4月 指定管理者制度を廃止、子育て支援部荒川遊園課による管理運営開始 平成 23年5月 下町都電ミニ資料館オープン 平成 23年9月21日～ 大型遊具全機種について通常運行再開 平成 25年4月～ B地区子どもプールの有効活用策としてミニポート及び子ども縁日を開催						
必要性	荒川遊園は、区の貴重な観光資源の一つであり、その特色を生かし、安全で安心して楽しく利用できる施設を目指すとともに、子育て支援施設の拠点として活用していく。						
実施方法	（2一部委託） （直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員） 委託業務：遊戯施設運転・保守、入園案内、動物飼育、釣堀運営、地下駐車場管理運営、清掃、浄化施設運転管理、子供プール運営、キャラクターショー						

（単位：千円）

予算・決算額等の推移		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額		89,166	103,304	326,989	294,024	284,635	300,605
決算額（27年度は見込み）		83,747	103,304	289,201	274,441	274,624	280,219	303,952
人件費等		2,484	3,401	44,482	43,746	28,676	27,112	
減価償却費			1,133	31,100	32,270	23,998	21,944	
【事務分担量】（%）		34	39	1,000	1,000	710	675	
合計（+ +）		86,231	107,838	364,783	350,457	327,298	329,275	303,952
特定財源	国							
	都							
	その他	17,904	19,220	0	0			
一般財源		68,327	88,618	364,783	350,457	327,298	329,275	303,952
実績の推移	事項名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	入園者数（総数[人]）	429228	361464	363788	347924	356397	380291	380000
	子供プール（人）	20498	27474	20727	30519	31341	25133	30000
	遊戯施設利用者数（千人）	1410	1186	1071	1317	1300	1361	1300
	釣堀（人）	32156	28545	32232	31391	34920	38123	38000

予算・決算の内訳								
平成25年度（決算）			平成26年度（決算）			平成27年度（予算）		
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）
報償費	各種教室講師謝礼	2,325	報償費	各種教室講師謝礼	2,401	報償費	各種教室講師謝礼	2,492
需用費	光熱水費、消耗品費、家屋等修繕費	58,291	需用費	事業用消耗品、印刷製本	11,906	需用費	事業用消耗品、印刷製本	11,137
委託料	乗物運転保守、動物飼育 他	203,248	需用費	光熱水費、管理用消耗品	41,186	需用費	光熱水費、管理用消耗品	43,600
使用料	電子複写機・券売機リース	5,005	需用費	動物広場小破修繕対応	4,480	需用費	プール管理棟小破修繕対応他	9,879
原材料費	木材等	130	役務費	プール水質検査	34	役務費	クリーニング代、行事保険	36
備品購入費	プール掃除機・孵卵器他	934	役務費	クリーニング代、行事保険	29	役務費	プール水質検査	30
工事請負費	プール濾材交換他	4,609	委託料	地下駐車場・清掃委託	69,747	委託料	遊戯施設保守、釣堀委託	141,164

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		24年度	25年度	26年度	27年度 見込み	目標値 (28年度)	
標	入園者数（人）	347924	356397	380291	380000	383500	年間入園者総数
	遊戯施設利用者数(人)	1317116	1299397	1361219	1300000	1363500	大型遊具、小型遊具、ふあふあ遊具利用者
	プール利用者数(人)	30519	31341	25133	30000	32000	子供プール利用者

（問題点・課題）	安全安心の運営により重大事故ゼロを続けるとともに、心の通ったおもてなしのサービスにより顧客満足度のさらなる向上を図る必要がある。 インターネット等による積極的な情報発信や新たな企画立案により、来園者の増加を図る必要がある。 大型遊戯施設を含めた遊園全体のリニューアル・バリアフリー対応を検討する必要がある。
	（実施 0 区 未実施 22 区 不明 0 区） 23区唯一の区立遊園地

問題点・課題の改善策			
	平成26年度に取り組む具体的な改善内容	平成26年度に実施した改善内容および評価	平成27年度以降に取り組む具体的な改善内容
	災害発生時の対応マニュアル、各サービスの運営方法及び施設・設備の再点検を行う。サービス向上のためアンケート調査を実施する。	災害発生時の取り組みや施設・設備の安全性について再点検を行った。また、来客者アンケートを実施し、結果をサービス向上に活用した。	災害発生時の対応マニュアル、各サービスの運営方法及び施設・設備の再点検を行う。アンケート調査に基づきサービス改善を図る。
	ホームページ等を活用して即時性のある情報提供に努め、来園者の増加に努める。平日利用者数の拡大を図るための企画を立案する。	ホームページやツイッターの活用により、イベント等の告知を通じて、施設の魅力をより幅広く伝え、利用を呼び掛けた。	ホームページ等を活用して即時性のある情報提供に努め、来園者の増加に努める。平日利用者数の拡大を図るための企画を立案する。
	園内の建築物、設備、大型遊具のリニューアル等にかかる中長期的な改修計画を策定する。	安全な施設運営管理の視点から、遊戯施設あり方、特に園内の施設・設備について中長期的な改修を検討した。	園内の建築物、設備、大型遊具のリニューアル等にかかる中長期的な改修計画を実施する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
27年度	28年度	
重点的に推進	重点的に推進	荒川遊園は、荒川区が誇る施設として、さらに維持管理や施設の充実を図り、子育て支援施設の拠点として事業展開していく。

（議会要旨）	【H24一定】	太陽光パネルの設置、園内照明のLED化について検討すべき
	【H26二定】	遊園の名産品考案について検討すべき
	【H26三定】	障がい者等の就労の職種拡大を図るべき
（状況）		観光資源として遊園を積極的に活用すべき